2014-2015 SEASON

Monthly **Vol.49**



ハピネッツタイムズ 7月号発刊

FREEDRA

[10,000人!

ニネッツ バスケ









田口選手など6選手と目

初選出され、 子日本代表チーム(ハヤブサジャパン)の候補選手に と選手契約の基本合意を結んだほか、田口選手が男 選手、水町亮介選手、館山健太選手、竹野明倫選手 田県立体育館で行われる埼玉ブロンコス戦で開幕す 加。レギュラーシーズンは10月2日から4月2日ま カンファレンス(西地区)12チームの計2チームが参 25日に発表された。今季のbiリーグは、 イースタ 今季が最終シーズンとなるbiリーグの概要が6月 での日程で開催され、ハピネッツは10月3、4日に秋 メリカテキサス州での武者修行を敢行している。 ツも始動。田口成浩選手、大塚裕土選手、菅澤紀行 ク)の全チームが参加する新リーグが開幕するため. ・カンファレンス (東地区) 12チーム、ウェスタン・ 。最後のbiリーグに向けて秋田ノーザンハピネッ ーズンが始まった。2016シーズンからbi ーグとNBL(ナショナル・バスケットボール・リー **jリーグを締めくくる2015 - 2016** 第1次強化合宿に参加。館山選手もア

手のうち、6選手と基本合意を交わし、6 - リーグ 後の6月2日に、田口選手との選手契約の基本合 と、ともに戦っていくことを示した。 最後のシーズンをハピネッツで戦ってきた選手たち 意を発表。さらに大塚選手、菅澤選手、水町選手、 き出した。プレイオフが終了してからわずか1週間 館山選手、竹野選手と、昨年所属した日本人8選 有明での戦いが終わり、ハピネッツがいち早く動

リーグを応援して下さった方々に恩返しができるよ b·ーリーグ最後の年。秋田の方々はもちろん、b·J 基本合意にあたり、田口選手は「来シーズンは

の正直で優勝できるように、そこだけを目標に頑

締めくくる決意を固めている。 す!」とコメントしたように、biりーグ最終年を、 張っていきましょう! 何が何でも優勝したいんで

クアウト」に参加し、トレーニングをこなすなど、さ レーナーの下で行われる「パーソナル・スキル・ワー 1日の日程でNBAの選手たちを指導しているト 山選手もアメリカテキサス州で6月2日から7月 汗を流した。現在は第二次合宿に参加している。館 宿が6月15~22日まで行われ、日本のトップ選手と 初選出された日本代表候補合宿は第一次強化合

※選手の情報は、6月2日時点のものです。 勝を糧に、最後のbiを突き進む。 ロンコス戦で開幕を迎える。2シーズン連続の準優 10月3、4日に、秋田県立体育館で行われる埼玉ゴ 26試合、アウェイ6試合)の計62試合。ハピネッツは 縄の12チーム。ゲーム数は1チーム51試合(ホーム 京都、大阪、奈良、島根、広島、高松、福岡、大分、沖 の12チーム。西地区は、石川、浜松・東三河、滋賀、 台、福島、新潟、富山、長野、群馬、埼玉、東京、横浜 る。東地区は、ハピネッツをはじめ、青森、岩手、仙 島ライトニングが加盟し、全2チームで開催され ズンは、新たに石川県の金沢武士団と、広島県の広







うに最後まで感謝の気持ちを込めてプレイしたい

らなる飛躍を目指してスタートを切っている。

b j リーグ2015 - 2016レギュラーシー

と思います。共に一歩ずつ前に進んでいきましょう!!

おいさー!」とコメントを発表。大塚選手も「三度目

KENTA TATEYAMA







HAPPINETS INFORMATION

علد

1日より受付 開始だピョン



ハピネッツマガジン同封のフ 入会由込まななま